

学習者にとって身近な風物詩を 題材とした教材の提案

東大寺学園高等学校
国語科 安井直人

1

二.実践の背景

- ✓安井直人「漢文学習導入期の授業」
(『京都教育大学国文学会誌第45号』2017年7月)
 - ✓山之内英明「祇園祭と洛中洛外図等を活用した漢文の導入授業」
(『新しい漢字漢文教育第66号』2018年6月)
- ⇒身近な風物と古典との繋がりが感じられるような教材を用意したいという課題意識

2

三.教材の概要

- ✓中村喬『中国の年中行事』(平凡社選書1988)
『続 中国の年中行事』(平凡社選書1990)
- ✓中国哲学書電子化計画 (<https://ctext.org/zh>)
- ✓詩詞世界 (<http://www.5a.biglobe.ne.jp/~shici/index.htm>)
- ✓本校図書館の蔵書
新釈漢文大系・国訳漢文大成・東洋文庫・中国古典新書・中国詩人選集etc.

3

四.授業の実際

- ✓毎月1回発行
- ✓B4 1枚(表=原文、裏=書き下し文・現代語訳)
- ✓成績評価には含めず、通読して楽しむ
- ✓学年に応じて、句法や語彙の確認を行う

4

五.成果と課題

- ✓漢詩創作コンクール
漢詩の規則・平仄の説明+詩語集
⇒回収率 253/528 約48%

新冠肺炎
肺炎広血氣幾衰 病毒小灰強夏雷
雀集啄種飛去矣 鳥声不変復春来

5

五.成果と課題

- ✓教材作成をしている時間が一番楽しかった…
- ✓伝統文化の継承
- ✓受験学力との兼ね合い
⇒図書館やICT機器を用いて、逸話や民間伝承を収集する
⇒日中・諸外国との比較
⇒地歴科との教科横断
⇒漢文常識と句法学習

6